

第二回 圧入工学に関する国際会議 ICPE2021



The Second International Conference on Press-in Engineering 2021, Kochi

日程：本会議 2021年6月19日（土）、20（日）見学ツアー 21日（月）

場所：高知工科大学、香美キャンパス（高知県 香美市）他

ICPE2021 特設 Website: <https://icpe-ipa.org/>



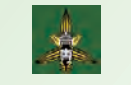
Copyright: ICPE 2018 Organizing Committee All Rights Reserved.

- | | | |
|------|----------------------|---|
| ■ 主催 | ICPE2021 組織委員会 | 国際圧入学会 (International Press-in Association) |
| ■ 後援 | 国際地盤工学会 (ISSMGE) | 高知県 |
| | アジア土木学会連合協議会 (ACECC) | 高知県公立大学法人 高知工科大学 |
| | 公益社団法人 土木学会 | 高知高等工業専門学校 |
| | 公益社団法人 地盤工学会 | 四国旅客鉄道 株式会社 |
| | 一般社団法人 鋼管杭・鋼矢板技術協会 | 西日本高速道路 株式会社 四国支社 |
| | 一般社団法人 全国圧入協会 | 株式会社 技研製作所 |
| | 一般社団法人 日本建設機械施工協会 | 株式会社 技研施工 |
| | 一般社団法人 高知県工業会 | |
| | 一般社団法人 高知県発明協会 | |
- (計 16 団体 / 2020 年 3 月 11 日現在)

主催



後援



■ 国際諮問委員会

- | | |
|------------------------|---|
| Malcolm Bolton | Former President of IPA,
Emeritus Professor,
The University of Cambridge |
| Charles Ng | President, International Society for Soil
Mechanics and Geotechnical Engineering
(ISSMGE) |
| Neil Taylor | Secretary General, International Society for
Soil Mechanics and Geotechnical
Engineering (ISSMGE) |
| Roger Frank | Honorary Professor of Ecole Nationale des
Ponts et Chaussées,
Lab Navier-geotechnical team (CERMES) |
| Mark Randolph | Professor, University of Western Australia |
| Bengt H. Fellenius | Consulting Engineer |
| Jianmin Zhang | Professor, Tsinghua University, Academician
of Chinese Academy of Engineering |
| Marcos Massao
Futai | IPA Director, Professor,
Geoinfra, University of Sao Paulo |
| Kenichi Soga | IPA Director, Chancellor's Professor, UC
Barkley |
| Leung Chun Fai | IPA Director/Vice President,
Professor, National University of Singapore |
| Kenneth Gavin | IPA Director, Professor,
Delft University of Technology |
| Michael Dubrovsky | IPA Director, Professor,
Odessa National Maritime University |
| Nor Azizi Bin Yusoff | IPA Director, Vice president of IPA, Senior
Lecturer,
Universiti Tun Hussein Onn Malaysia (UTHM) |
| Mounir Bouassida | IPA Director, Professor,
University of Tunis El Manar - National
Engineering of School of Tunis |
| Stuart Haigh | IPA Director, Senior Lecturer,
The University of Cambridge |
| 日下部 治 | 国際圧入学会、会長 |
| 林 康雄 | 公益社団法人 土木学会 (JSCE)、会長 |
| 大谷 順 | 公益社団法人 地盤工学会 (JGS)、会長 |
| 堀越 研一 | アジア土木学会連合協議会、事務総長 |
| 菊池 喜昭 | 国際圧入学会、理事
/ IPA 研究委員会、委員長 |
| 濱田 省司 | 高知県、知事 |
| 磯部 雅彦 | 高知工科大学、学長 |
| 井瀬 潔 | 高知工業高等専門学校、校長 |
| 建山 和由 | 立命館大学、教授 |
| 田崎 忠行 | 一般社団法人 日本建設機械施工協会、会長 |
| 岡原 美知夫 | 一般社団法人 鋼管杭・鋼矢板技術協会、
代表理事 |
| 北村 精男 | 株式会社 技研製作所、代表取締役社長 |

■ 組織委員会

- | | | |
|------|--------|---------------------------------|
| 委員長 | 松本 樹典 | IPA 理事 / 副会長、金沢大学、教授 |
| 副委員長 | 竹村 次朗 | IPA 理事 / 東京工業大学、准教授 |
| 委員 | 上野 勝利 | 徳島大学大学院、准教授 |
| 委員 | 岡林 宏二郎 | 高知工業高等専門学校、教授 |
| 委員 | 大内 雅博 | 高知工科大学、教授 |
| 委員 | 村田 重雄 | 高知県土木部、部長 |
| 委員 | 高瀬 直輝 | 四国旅客鉄道 株式会社
鉄道事業本部工務部長 |
| 委員 | 佐野 仁紀 | 西日本高速道路 株式会社 四国支社、
建設・改築事業部長 |
| 委員 | 岸田 隆夫 | 株式会社 技研製作所、顧問 |
| 委員 | 藤崎 義久 | 株式会社 技研製作所、執行役員 |
| 幹事長 | 八重樫 永規 | 株式会社 技研製作所、執行役員 |
| 副幹事長 | 石原 行博 | IPA 理事 / 株式会社 技研製作所、課長 |

■ 懇親会場 ザ クラウンパレス新阪急高知



住所：〒780-8561 高知県高知市本町 4-2-50
TEL：088-873-1111
URL：<https://www.crownpalais.jp/kochi/>

■ 高知県の観光案内 写真提供：(公財) 高知県観光コンベンション協会



高知県の観光情報に関しては、「よさこいネット」
(<https://www.attaka.or.jp/>) をご活用願います。

■ 背景

先進国では、老朽化した社会基盤の維持、管理、更新が必要になっている。また、発展途上国では、急速な都市開発に対応した社会基盤の整備が喫緊の課題となっている。そして、地震、台風やハリケーン、洪水等自然災害の脅威はこれまで以上に高まっており、その結果、インフラが予想外の脆弱性を見せている。

こうした課題を解決するために、持続可能な社会基盤整備の計画、調査、設計に関する研究分野の発展が求められている。更に、効率的な建設機械の開発、施工過程の省力化等、施工を支える技術の開発や技能者の育成を総合的に支援するための研究分野の確立が急務となっている。

■ 趣旨

このような背景の中で、圧入技術を主軸に各分野の専門家たちが横断的に取り組む研究分野「圧入工学」の普及促進を目指し、本国際会議を開催する。具体的には、わが国が取り組む国土強靱化、および防災・減災の取組みにおける適用事例に関する報告、IPA 技術委員会の最近の研究成果の発表、研究者と技術者の意見交換の場や、学生・若手技術者の活躍の場を提供する。

■ テーマ 『防災・減災やインフラ整備における圧入工学の発展と社会貢献』

1. 圧入工法等を用いた防災対策
2. 圧入工法等に関連したインフラ整備
3. 圧入工法等による生産性と環境問題の改善
(自動化/騒音振動への対策/その他)
4. 圧入工法等の工法評価方法または評価事例
5. 圧入工法等で施工された杭、矢板および構造物の性能評価
6. 技術者・技能者教育
7. その他

※ 学術的な課題(基礎研究)または実用的な課題(施工例や機械開発等)のいずれも対象となります。



■ 論文募集要項および各種料金

- ・ 開催テーマに即した圧入工学に関する論文を国内外から募集します。
- ・ 執筆言語は英語です。
- ・ 応募いただいた論文は、複数の査読者により査読を実施します。

【各種料金】IPA ウェブサイト (<https://www.press-in.org/ja/event>) または QR コードからお支払い願います。

種別	対象	早割料金	正規料金	QRコード
		2021.1.31迄	2021.2.1以降	
会議参加費用 ^{※1}	IPA 会員	36歳 ^{※3} 以上	16,000円	20,000円
		若手研究・技術者(36歳 ^{※3} 未満)	8,000円	10,000円
		学生	2,000円	4,000円
	IPA 非会員	36歳 ^{※3} 以上	26,000円	30,000円
論文掲載費用 ^{※2}	IPA 会員	若手研究・技術者(36歳 ^{※3} 未満)	18,000円	20,000円
		学生	3,000円	5,000円
	IPA 非会員			20,000円
論文集 ^{※4}	15,000円/冊	懇親会 ^{※5}	6,000円/人	



※1: 会議参加費用には USB 版論文集を含む会議資料、歓迎会(6.19)、本会議中の高知市内と会場間のシャトルバス、昼食および技術見学ツアー(6.21)の費用が含まれます。

※2: 論文掲載1編当たり1件の掲載費用が必要となります。また、論文集への掲載が確定した著者・共著者の方々は、参加費用をお支払いの上、本会議へご出席いただければ幸いです。

※3: 36歳以上とは2021年6月19日迄に満36歳である参加者、36歳未満とは2021年6月19日迄に満36歳に達さない参加者とします。

※4: 論文集は、B5判、ハードカバー、白黒印刷。USB等の電子媒体は付属していません。

※5: 懇親会は2021年6月20日(日)ザクラウンパレス新阪急高知にて開催予定です。

国際圧入学会(IPA) 正会員(個人)の年会費は10,000円、学生会員の年会費は無料です。

この機会にぜひ、IPA ウェブサイト (<https://www.press-in.org/ja/page/join>) よりご登録ください!

【投稿期日】

- | | | | |
|------------|------------|--------------|------------|
| 1. 論文投稿案内 | 2019年11月1日 | 4. 論文(原稿)の提出 | 2020年9月30日 |
| 2. 論文概要の提出 | 2020年4月26日 | 5. 最終原稿の提出 | 2021年1月15日 |
| 3. 概要採択の通知 | 2020年5月31日 | | |

【論文概要(アブストラクト)の提出方法】

1. 英文にて約400語英単語を、下記URLよりダウンロードしたフォーマットに記載してください。
URL: https://www.press-in.org/ja/page/icpe2021_download
2. 論文概要はメールにてICPE2021 学術部会(部会長徳島大学上野准教授)宛に送信願います。
E-mail: icpe2021@gmail.com

■ 基調講演

・基調講演①

テーマ: R&D for Infrastructure Maintenance, Renovation and Management
講師: 藤野 陽三 学長 (学校法人 城西大学)

・基調講演②

テーマ: Design Considerations in the Tip Resistance of Piles Jacked or Driven into Strong Soil or Weak Rock
講師: Mark Randolph 教授 (西オーストラリア大学)

基調講演者 ①

藤野 陽三 氏
学校法人 城西大学
学長



基調講演者 ②

Mark Randolph 氏
西オーストラリア大学
教授



■ 言語 英語(基調講演、現況報告および一般セッションの一部において同時通訳あり)

■ 本会場 高知工科大学 香美キャンパス 〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

<高知へ航空機利用の場合>

- ① 羽田空港～高知龍馬空港(約1時間15分)
- ② 名古屋小牧空港～高知龍馬空港(約1時間)
- ③ 大阪(伊丹)空港～高知龍馬空港(約45分)
- ④ 福岡空港～高知龍馬空港(約1時間)



<高知龍馬空港から会場>

車/タクシーで約20分。

※詳細は高知工科大学ホームページ (<https://www.kochi-tech.ac.jp/about/campus/kami.html>) から確認ください。

